令和６年度　基本評価調書			所管部局	総合政策部	所管課	国際課	
施策名	海外交流拡大の推進				施策コード	0212	
政策の柱	グローバル化				政策体系コード	3(2)A	
関連重点戦略計画等	北海道創生総合戦略、北海道強靭化計画、知事の基本政策						事務事業数 13
特定分野別計画	北海道グローバル戦略						
SDGs					総合判定	順調	
予算額（千円）	R6	260,595千円	R5	233,060千円	R4	222,291千円	

施策目標	海外との持続可能な交流の推進に向け、本道に優位性のある交流資源を活用した様々な交流を推進する。
現状と課題	（友好提携地域等との交流促進） ・地域間の国際交流は重要となっており、成長の著しいアジア圏をはじめ、欧米諸国など幅広い国々との交流を進めることが必要。 （外国青年の配置） ・地域の国際化をけん引する人材を育成するため、学校での外国語教育などを通じ、若者の国際社会への理解促進を図ることが必要。 （高校生や海外移住者等への支援） ・地域の国際交流等に携わる道民や北海道の未来を担う高校生の国際交流等に対する理解を深めるとともに、南米地域の北海道出身移住者及びその後代の日系人等の支援等を通じ、相互理解や友好親善を促進していくことが必要。 （留学生の受入定着促進・国際交流支援） ・本道と海外との友好親善や相互理解の促進、地域の国際化・活性化などを図るため、外国人留学生の受入及び道内への定着や地域の国際化を促進していくことが必要。 （JICAとの連携） ・本道のグローバル化の進展により、今後国際的なネットワークを有するJICAとの連携による日本人と外国人の相互理解を促進する取組がより重要となっている。

〈主な取組〉

今年度の取組	（友好提携地域等との交流促進） ・多様な分野における交流の拡大に向け、交流団体等と連携し、相互訪問や記念行事を実施 （外国青年の配置） ・地域における国際交流の促進のため、外国青年の道や市町村への配置（JETプログラム）に関する事務を実施 （高校生や海外移住者等への支援） ・国際的な視点を生かした豊かな地域づくりを進める人材や北海道と南米諸国との架け橋となる人材の育成のため、北海道国際交流・協力総合センター（ハイエック）と連携し、国際協力研修団派遣及び、南米技術研修員の受入れを実施 （留学生の受入定着促進・国際交流支援） ・留学生の受入や定着促進、国際交流の支援のため、ハイエックや大学等と連携し、留学情報の発信や留学生の地域訪問研修を実施 （JICAとの連携） ・JICAと連携して児童・生徒と在道外国人との交流を図る「異文化交流プログラム」など、市町村や国際交流団体等とともに日本人と外国人の相互理解を促進する取組を実施
実績と成果	（友好提携地域等との交流促進） ・5月の黒竜江省や8月のブラジルパラグアイ移住周年記念の訪問事業、また黒竜江省をはじめとする地域からの受入れを通じ地域間の相互理解を深め交流促進が図られた。 （外国青年の配置） ・昨年度と同程度のJET参加者を受入し、学校での外国語教育や地域での国際交流イベント等を通じて、若者の国際社会への理解促進が図られている。 （高校生や海外移住者等への支援） 国際協力研修団5名をシンガポール・ベトナムに派遣。南米技術研修員1名をアルゼンチンから受入れ。 （留学生の受入定着促進・国際交流支援） JASSO主催の日本留学フェアinベトナムに出展。留学生地域訪問研修事業を3カ所で開催。 （JICAとの連携） ・「異文化交流プログラム」として、道内の学校にCIRを派遣した（R5.8）ほか、「世界ふれあいひろば」を共催し（R5.9）、海外文化の周知や国際協力の推進に貢献した。「世界ふれあい広場」についてはR6にも開催が予定されている。
参考HP①	国際交流・協力　https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tsk/a0001/
参考HP②	
参考HP③	

令和6年度 基本評価調書	【3(2)A_0212】海外交流拡大の推進

〈**指標分析**〉 ⇒成果指標は、原則、取組項目ごとに1つ以上、全体で5つ以下とする

指標名①	増加	人	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標(R14)	達成率	指標判定
外国人居住者数		目標値	41,400	43,800	47,791	68,491	118.2%	A
		実績値	36,316	45,491	56,485			

設定理由	毎年末時点で道内に在住する中長期在留者の人数を示す指標であり、国際交流の推進に向けた取組に関する成果を測る指標として設定。

指標公表時期	毎年調査、7月頃公表	出典(根拠計画等)	出入国在留管理庁「在留外国人統計」

分析(主な取組と成果)

友好提携地域等との交流、外国青年の受入、高校生や海外移住者等への支援、JICAとの連携を通じて、海外との交流は継続・促進され、数値についても順調に目標を達成している。

指標名②			R4年度	R5年度	R6年度	最終目標(R15)	達成率	指標判定
		目標値					－	－
		実績値						

設定理由	

指標公表時期		出典(根拠計画等)	

分析(主な取組と成果)

指標名③			R4年度	R5年度	R6年度	最終目標(R15)	達成率	指標判定
		目標値					－	－
		実績値						

設定理由	

指標公表時期		出典(根拠計画等)	

分析(主な取組と成果)

指標名④			R4年度	R5年度	R6年度	最終目標(R15)	達成率	指標判定
		目標値					－	－
		実績値						

設定理由	

指標公表時期		出典(根拠計画等)	

分析(主な取組と成果)

指標名⑤			R4年度	R5年度	R6年度	最終目標(R15)	達成率	指標判定
		目標値					－	－
		実績値						

設定理由	

指標公表時期		出典(根拠計画等)	

分析(主な取組と成果)

令和6年度 基本評価調書	【3(2)A_0212】海外交流拡大の推進

〈取組分析（連携状況、緊急性・優先性）〉

連携状況	(課題) ・国際情勢の大きな変化に迅速に対応するためには、道内経済や道民生活に及ぼす影響や対応状況など、現状認識の整理や課題の把握が必要であり、幅広い分野の有識者や関係団体等との迅速な情報共有が求められる。 ・北海道グローバル戦略に紐付く各事業の実施は各部局により対応しているところであり、必要に応じて各部局間の連携が必要。 --- (取組と成果) ・北海道における国際活動の総合的かつ中核的な拠点として、(公社)北海道国際交流・協力総合センター(HIECC)と連携し、世界各国との国際交流や国際協力活動などを通じて北海道の国際化の推進を図っているところ。 ・庁内においては、国際関連施策の総合的な推進を図るべく、全庁横断の庁内連携会議や戦略プロジェクトチームを開催している。
緊急性 優先性	(課題) ・急速な人口減少が続く中、北海道の持続的な発展を実現するには、引き続き、世界の潮流をしっかりと見極めながら、本道と世界との強いつながりを活かし、一層複雑化する世界情勢に的確に対応していくことが求められる。 ・在留外国人数は令和5年12月末現在で56,485人となり、令和4年12月末から10,994人増加しており、今後も外国人数は増加するものと見込まれるため、受入環境の整備が必要。 --- (取組と成果) ・人材の育成・確保対策を含めた各施策を推進するため、全庁横断の庁内連携会議や戦略プロジェクトチームを開催し、国際関連施策の総合的な推進を図っている。

〈その他統計数値等〉

その他統計数値等①	過年度①	過年度②	最新年度
外国人留学生数 (日本学生支援機構「留学生調査」)	3,800人 (令和3年度)	4,086人 (令和4年度)	4,769人 (令和5年度)

「施策目標」「現状と課題」に関する状況

(課題)
本道における外国人留学生の受入拡大に向け、留学生の受入促進や留学生に選ばれる環境の整備に取り組む必要がある。

(状況)
大学や(公社)北海道国際交流・協力総合センターとの連携の下、外国人留学生の受入拡大等に努めたことで着実に増加している。

a

その他統計数値等②	過年度①	過年度②	最新年度
JETプログラム配置者数	370人 (令和2年度)	359人 (令和3年度)	359人 (令和4年度)

「施策目標」「現状と課題」に関する状況

(課題)
若者の国際理解の促進及び地域における国際交流の促進のため、引き続き外国青年の配置(JETプログラム)に取り組む必要がある。

(状況)
外国青年の配置は、概ね道内市町村からの要望どおり受入がなされている。

b

その他統計数値等③	過年度①	過年度②	最新年度

「施策目標」「現状と課題」に関する状況

(課題)

(状況)

令和6年度 基本評価調書	【3(2)A_0212】海外交流拡大の推進

〈総合判定〉

指　標　判　定	A	連　携　状　況	○	総　合　判　定	順調
		緊急性・優先性	○		
		その他統計数値等	a		

※ 成果指標の指標判定が「D」の指標

（該当なし）

	対応方針番号	内容
翌年度に向けた対応方針	①	友好提携地域等との交流促進は順調に図られていることから、翌年度においても、周年を迎える地域への訪問事業のほか、各友好提携地域のDAY事業等を通じて海外との持続的可能な交流を推進する。
	②	外国青年の配置は、概ね道内市町村からの要望どおり受入がなされていることから、地域における国際交流の促進は順調に図られており、翌年度においても、新規JET参加者への研修実施や教育庁と連携した道内配置JET参加者のサポート体制を整備することで、道民の国際社会への理解を促進する。
	③	

〈二次政策評価〉

二次政策評価	

〈ＡＣＴＩＯＮ〉

二次政策評価への対応		
翌年度施策の方向性	対応方針番号	方向性
	①	関係団体や市町村などと連携しながら、周年を迎える地域への訪問団の派遣や記念イベントの実施のほか、各友好提携地域などとのネットワークを活かした交流拡大を推進する。
	②	道内市町村等の要望に基づき、JETプログラムによる外国青年の配置を円滑に進め、若者の国際社会への理解の促進を図る。
	③	

令和６年度　事務事業評価調書	施策名	海外交流拡大の推進	施策コード	0212

整理番号	重複施策	経費区分	事務事業名	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費（千円）	事業費（千円）	うち一般財源	執行体制 本庁	執行体制 出先機関	執行体制 人工計	フルコスト（千円）	一次政策評価 対応方針番号	一次政策評価 方向性	二次政策評価意見	ACTION　結果への対応（令和6年度） 次年度方向性	ACTION　結果への対応（令和6年度） 二次評価意見への対応状況
0907		一般	国際交流推進費（語学指導等外国青年招致事業費）	・地域の外国語教育の充実や地域レベルでの国際交流の進展に向けた、外国青年の道や市町村への配置（JETプログラム）に関する事務	国際課	0	17,201	17,201	0.6	0.2	0.8	23,609	②	改善（取組分析）		改善	
0908	0213	一般	国際交流団体活動推進費（北海道国際交流・協力総合センター補助金）	・公益社団法人北海道国際交流・協力総合センター（北海道の地域国際化協会）の事業に対する支援	国際課	0	88,811	88,811	0.5	0.5	1.0	96,821			【事務事業のコスト】 関与団体に対する補助金等は、引き続き、道の施策推進上の必要性を検証し、意義が薄れた補助金、負担金及び交付金の縮減や、委託契約に係る競争性の導入の検討を行っていくこと。		引き続き、道との関係性及び活動にあたっての内容、予算等の精査に努める。
0912		事務	国際企画事務に関すること	・国際政策の総合調整、北海道グローバル戦略、クール北海道等に関する事務	国際課	0	0	0	2.4	0.1	2.5	20,025					
0914		事務	国際課総合調整事務	・課内の総合調整に関する事務	国際課	0	0	0	4.0	0.0	4.0	32,040					
0916		一般	国際交流推進費（国際化戦略推進事業費）	・国際化施策の戦略的かつ効果的な促進、北海道ブランドの浸透等に向けた基盤づくりに関する事務	国際課	0	10,043	10,043	0.5	0.1	0.6	14,849					
0918		一般	旅券事務費（法定受託事務）	・パスポートの発給に関する事務	国際課	0	63,280	0	4.8	2.8	7.6	124,156					
0919		一般	旅券事務費（パスポートセンター維持費）	・パスポートセンターの維持管理に係る事務	国際課	0	32,440	32,440	0.2	0.0	0.2	34,042					
0920		一般	国際交流推進費（姉妹友好提携地域等訪問周年事業）	・道が姉妹友好提携を締結している地域や歴史的に道との関連が強い地域との友好交流を促進を目的とした、周年時における相互交流・記念行事等に関する事務	国際課	0	11,025	11,025	1.1	0.3	1.4	22,239	①	改善（取組分析）		改善	
0921		事務	国際交流事務に関すること	・姉妹友好提携先である、カナダ・アルバータ州や中国・黒竜江省などとの交流等に関する事務 ・外国公館等との連絡調整に関する事務	国際課	0	0	0	2.1	0.4	2.5	20,025					
0924		一般	国際交流団体活動推進費（自治体国際化協会負担金）	・地域の国際化を目的とした（財）自治体国際化協会に対する負担金（国際交流推進くじ収益金）の支出業務	国際課	0	36,000	0	0.1	0.0	0.1	36,801					
0925		一般	外国人に選ばれる北海道の魅了発信事業費	・北海道にゆかりのある人材を活用し、外国人に道の魅力を発信	国際課	0	1,795	1,795	1.1	0.0	1.1	10,606					
0927		事務	企画調整事務に関すること	・課内の総合調整、外務省との連絡調整、国連協会北海道本部に関する事務、予算決算、経理等に関する事務	国際課	0	0	0	5.0	0.1	5.1	40,851					
0928		事務	国際化推進事務に関すること	・ロシアとの交流、北朝鮮による拉致事件に関する事務	国際課	0	0	0	0.1	0.0	0.1	801					
計						0	260,595	161,315	22.5	4.5	27.0						